

# 大型附属物個別施設計画

令和7年3月

国土交通省北陸地方整備局  
道路部 道路管理課

# 目 次

<b>1. 大型附属物の個別施設計画（案）の策定</b> . . . . .	<b>1</b>
(1) 背景と目的	
(2) 管内の道路概要	
<b>2. 大型附属物の現状と課題</b> . . . . .	<b>2</b>
<b>3. 大型附属物のメンテナンスサイクルの基本的な考え方</b> . . . . .	<b>4</b>
<b>4. 大型附属物個別施設計画の計画期間</b> . . . . .	<b>6</b>
(1) 計画期間	
(2) 点検計画（案）	
<b>5. 対策の優先順位の考え方</b> . . . . .	<b>8</b>
<b>6. 令和元年～5年度大型附属物点検の結果</b> . . . . .	<b>8</b>
(1) 大型附属物の点検結果	
(2) 対策内容	
(3) 修繕計画（案）	

# 1. 大型附属物の個別施設計画の策定

## (1) 背景と目的

### 【背景】

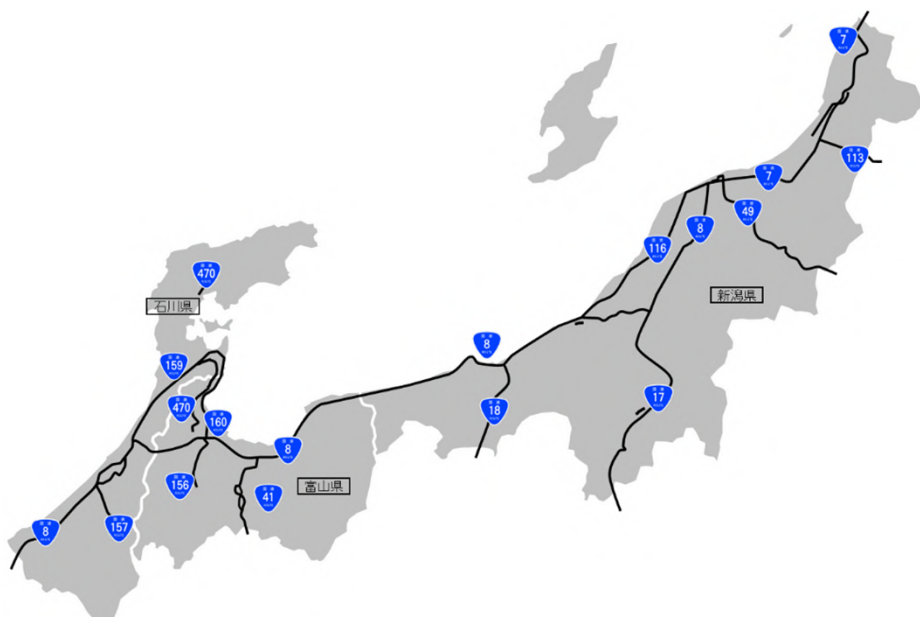
日本の大型附属物（シェッド・大型カルバート、横断歩道橋、門型標識等）は、1950年代にはじまる高度経済成長期を中心に大量に建設され、これら道路附属物の多くは建設後約40～50年が経過し、管理する大型附属物の多くで急速に高齢化が進む状況となっています。

### 【目的】

定期点検による大型附属物の状態の把握、計画的な補修を着実に進め、大型附属物の長寿命化と補修や維持管理に係る費用の縮減を図りつつ、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保していくために個別施設計画を策定します。

## (2) 管内の道路概要

北陸地方整備局は、一般国道13路線（7号、8号、17号、18号、41号、49号、113号、116号、156号、157号、159号、160号、470号※）及び、日本海東北自動車道※の総延長約1,092kmを管理しています。



道路管理延長

路線名	延長 (km)
国道7号	112.2
国道8号	380.6
国道17号	110.0
国道18号	37.9
国道41号	34.6
国道49号	78.0
国道113号	25.8
国道116号	78.7
国道156号	28.6
国道157号	21.2
国道159号	62.4
国道160号	45.3
国道470号	55.4
日東道	21.0
計	1,091.9

令和6年4月1日現在

※四捨五入により合計値があわない場合があります

## 2. 大型附属物の現状と課題

北陸地方整備局が管理する大型附属物は令和6年3月31日現在638施設あり、建設後の平均経過年数は約30年です。

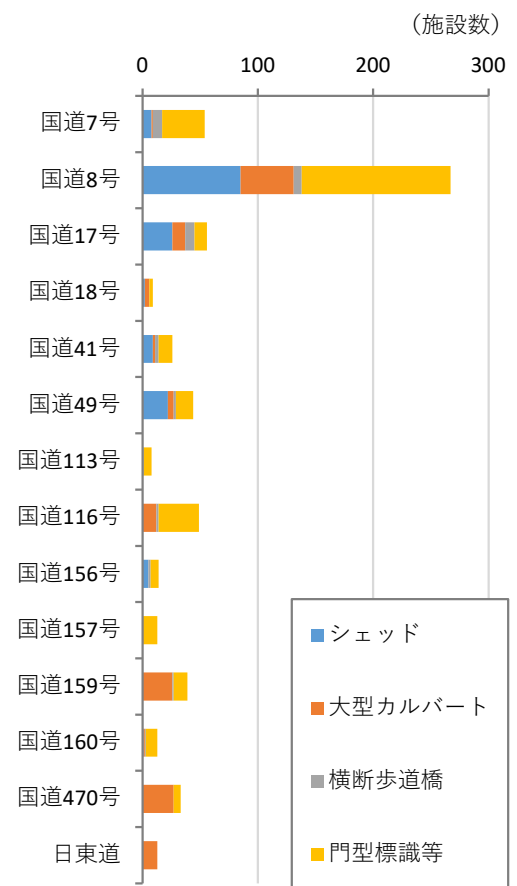
建設後50年を超える大型附属物の割合は、現在は約19%であるが、10年後には約32%、20年後には約57%となり、高齢化が急速に進んでいく状況です。

現在においても、修繕が必要な損傷が確認されており、定期点検による確実な状態把握（早期発見）、点検結果に基づく確実な対策（早期補修）が必要となっています。

### < 北陸地方整備局管内の大型附属物数（R6.3末時点） >

#### ■ 路線別

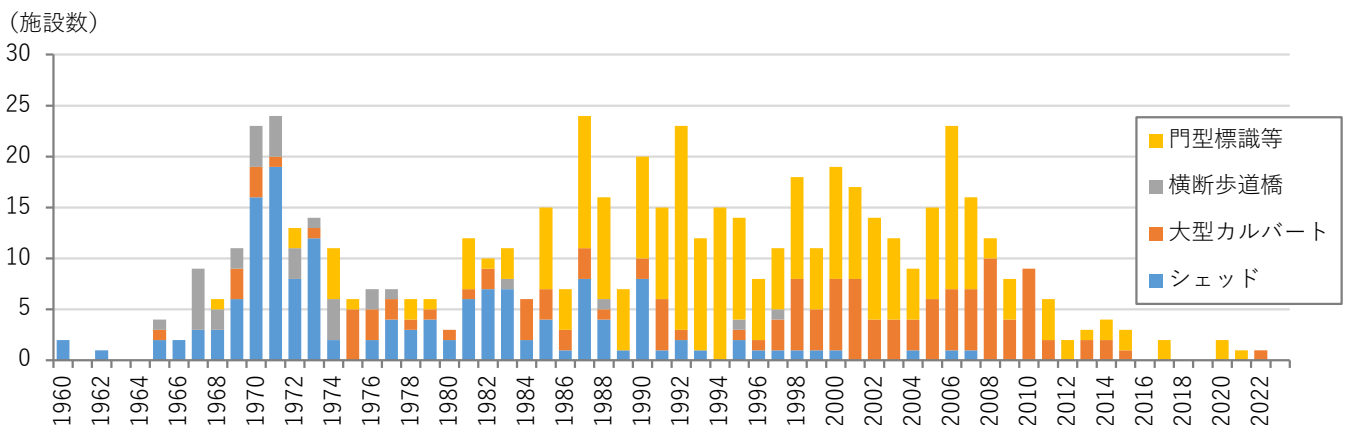
路線名	シェッド	大型カルバート	横断歩道橋	門型標識等	計
国道7号	8	1	8	37	54
国道8号	85	46	7	129	267
国道17号	26	11	8	11	56
国道18号	2	4	0	3	9
国道41号	9	2	3	12	26
国道49号	22	5	2	15	44
国道113号	1	0	0	7	8
国道116号	0	12	2	35	49
国道156号	5	0	2	7	14
国道157号	0	0	0	13	13
国道159号	0	26	1	12	39
国道160号	1	1	1	10	13
国道470号	0	27	0	6	33
日東道	0	13	0	0	13
計	159	148	34	297	638



#### ■ 県別・事務所別

県名	事務所名	シェッド	大型カルバート	横断歩道橋	門型標識等	計
新潟県	合計	141	64	27	157	389
	羽越河川国道	8	14	5	4	31
	新潟国道	23	13	7	105	148
	長岡国道	27	22	11	32	92
	高田河川国道	83	15	4	16	118
富山県	富山河川国道	18	33	5	63	119
石川県	金沢河川国道	0	51	2	77	130
合計	合計	159	148	34	297	638

#### ■ 建設年度別

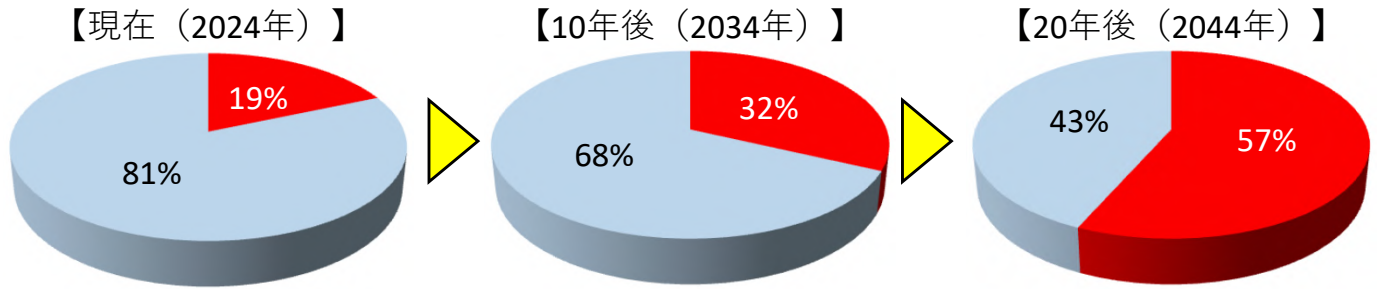


※この他、古いシェッドなど記録が確認できない建設年度不明シェッドが50施設ある。

# 【建設後50年以上の施設数の変化】

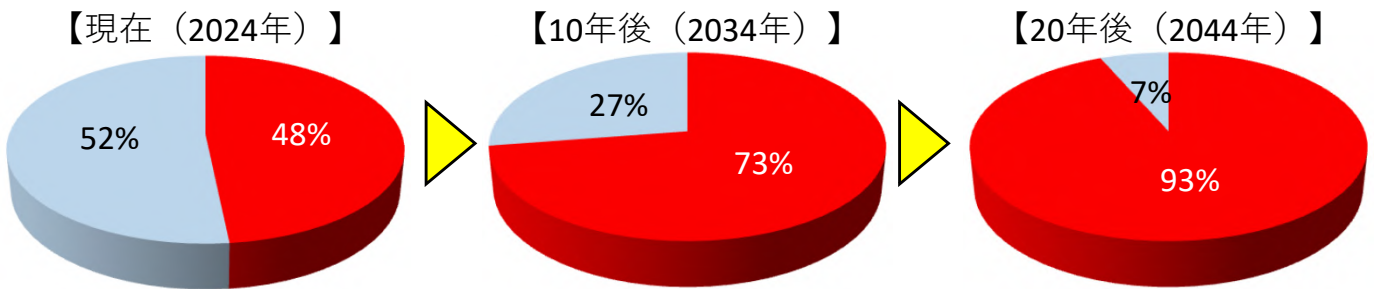
## ■附属物全体

■ 50年以上 ■ 50年未満

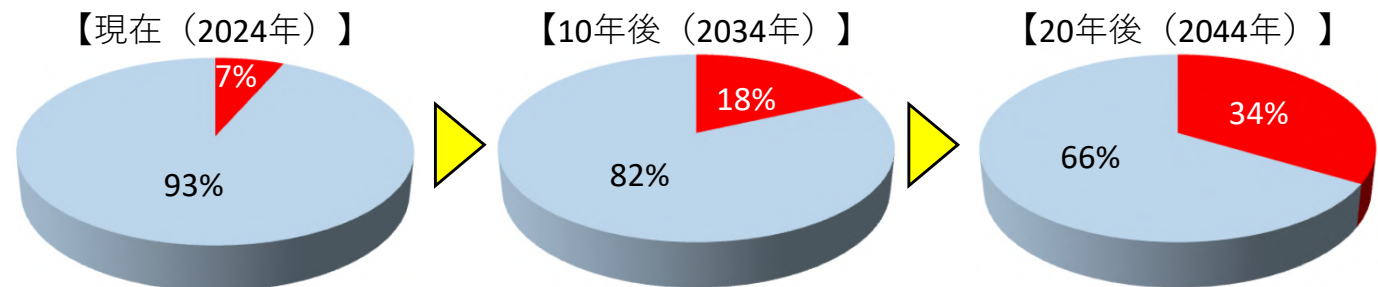


## ■施設種別

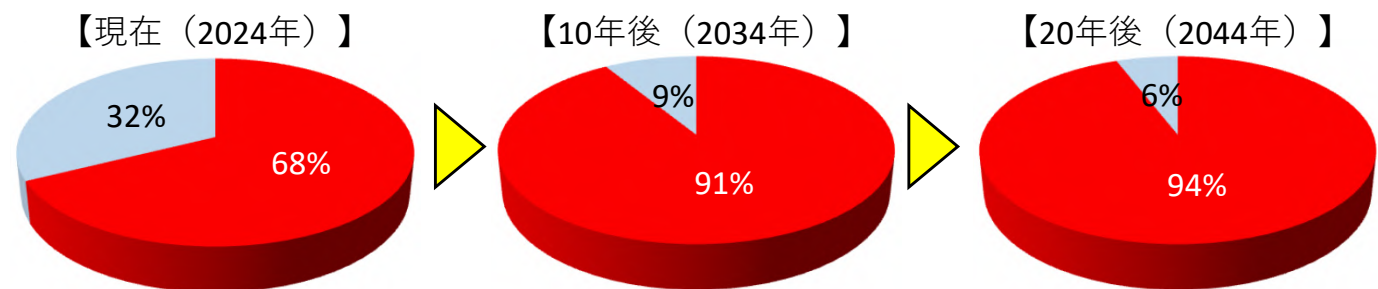
### ○シェッド



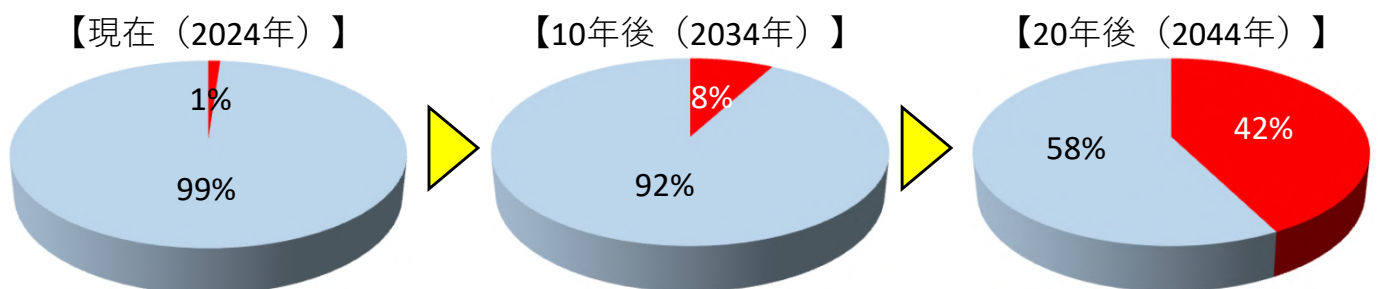
### ○大型カルバート



### ○横断歩道橋



### ○門型標識



### 3. 大型附属物のメンテナンスサイクルの基本的な考え方

平成24年12月2日に発生した中央自動車道笹子トンネル天井板落下事故を受け、平成26年7月に、全ての道路管理者は、近接目視による定期点検を5年に1度行うことが義務づけられました。

老朽化対策の本格実施にあたり「点検」⇒「診断」⇒「措置」⇒「記録」というメンテナンスサイクルを着実に回し、適切な維持管理に努めていきます。

#### < メンテナンスサイクル >

##### ① 点検



##### ② 診断



##### ④ 記録

路線名	路線番号	所在地	起点	終点
大井町線	14	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野
駅名	大井町線	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野

路線名	路線番号	所在地	起点	終点
大井町線	14	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野
駅名	大井町線	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野

路線名	路線番号	所在地	起点	終点
大井町線	14	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野
駅名	大井町線	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野

路線名	路線番号	所在地	起点	終点
大井町線	14	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野
駅名	大井町線	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野

路線名	路線番号	所在地	起点	終点
大井町線	14	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野
駅名	大井町線	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野

路線名	路線番号	所在地	起点	終点
大井町線	14	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野
駅名	大井町線	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野	山梨県山梨市大沢町高野

##### ③ 措置




## ① 点検

大型附属物の点検は、その対象により「シェッド、カルバート等定期点検要領（技術的助言）（国土交通省道路局国道・技術課令和6年3月）」、「歩道橋定期点検要領（国土交通省道路局国道・技術課令和6年9月）」、「附属物（標識、照明施設等）点検要領（国土交通省道路局国道・技術課令和6年9月）」に基づき、5年に1度、近接目視により施設の状態を確認します。

## ② 診断

大型附属物等は、健全性の診断を行い、診断結果により下表のとおり区分します。

健全性の診断結果の分類に関する告示（平成26年3月31日公布、7月1日施行）

区分		状態
	I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
	II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
	III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
	IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

## ③ 措置

点検・健全性の診断の結果に基づき、附属物の機能や耐久性等を回復させることを目的に、対策や監視を行います。

## ④ 記録

各種点検結果や補修等の履歴を記録、保存します。

## 4. 大型附属物の施設計画の計画期間

### (1) 計画期間

5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかとなるよう設定期間は5年とします。

なお、点検結果等を踏まえ、毎年、計画を更新します。

附属物点検  
サイクルイメージ

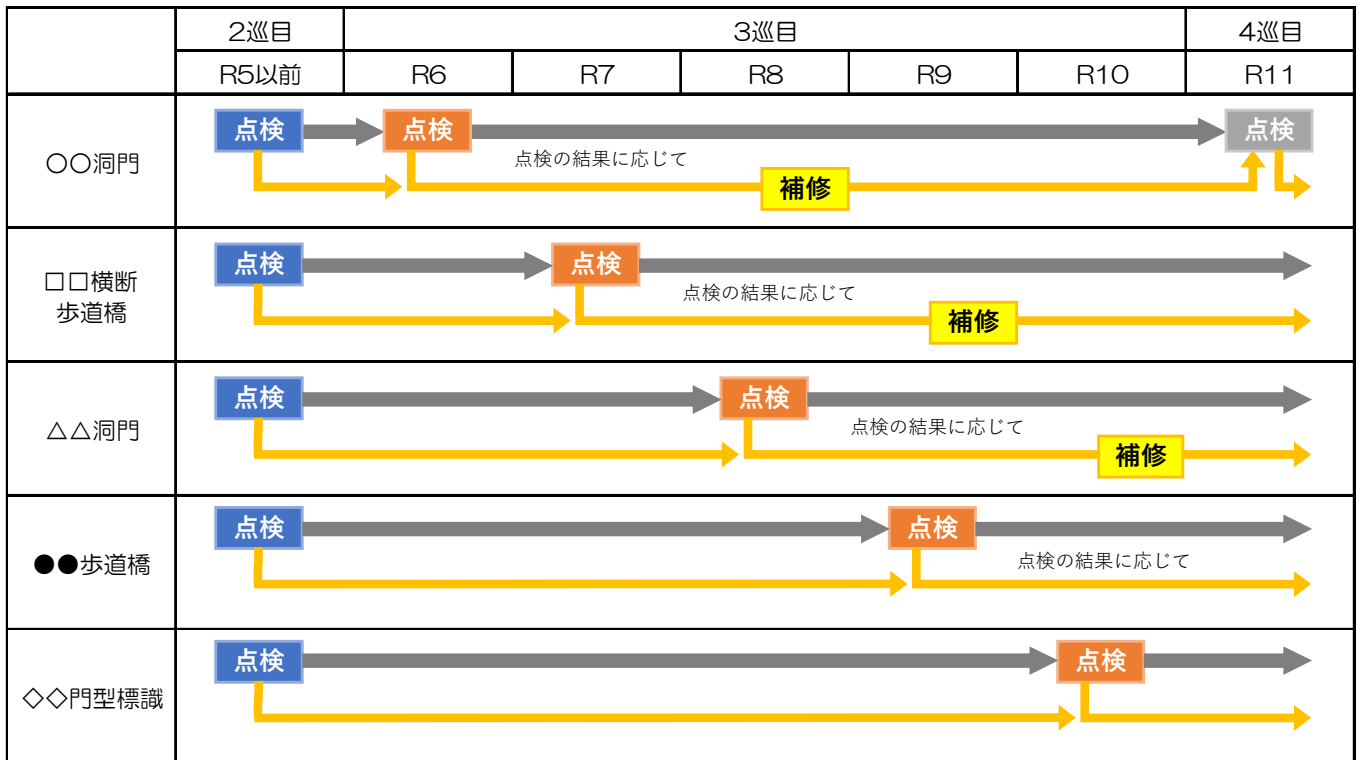
凡例

点検

H31要領点検

点検

R6要領点検



### (2) 点検計画 (案)

令和6年から5年間の点検実績及び計画を下表に示します。

#### 【大型附属物全体】

(単位：施設数)

県別	R6	R7	R8	R9	R10
新潟県	82	73	79	61	89
富山県	23	26	19	20	28
石川県	22	24	27	25	28
計	127	123	125	106	145



**【シェッド】**

(単位：施設数)

県別	R6	R7	R8	R9	R10
新潟県	40	32	27	19	23
富山県	0	5	7	4	2
石川県	0	0	0	0	0
計	40	37	34	23	25

**【大型カルバート】**

(単位：施設数)

県別	R6	R7	R8	R9	R10
新潟県	2	6	23	11	19
富山県	12	12	0	0	9
石川県	9	9	9	10	10
計	23	27	32	21	38

**【横断歩道橋】**

(単位：施設数)

県別	R6	R7	R8	R9	R10
新潟県	8	5	2	2	8
富山県	0	5	0	0	0
石川県	0	0	0	0	2
計	8	10	2	2	10

**【門型標識】**

(単位：施設数)

県別	R6	R7	R8	R9	R10
新潟県	32	30	27	29	39
富山県	11	4	12	16	17
石川県	13	15	18	15	16
計	56	49	57	60	72

## 5. 対策の優先順位の考え方

点検結果に基づき、効率的な維持及び修繕が図られるよう必要な措置を講じます。

対策の優先順位の考え方として、

- ・ 損傷度合（判定区分Ⅳ＞判定区分Ⅲ＞判定区分Ⅱ等）
  - ・ 損傷が第三者に与える影響（道路上の施設＞道路脇の施設等）
  - ・ 路線の重要度（緊急輸送道路指定状況、迂回路の有無等）
- などを勘案し、計画的に補修を行っていきます。

## 6. 令和元年～5年度トンネル点検の結果

### （1）大型附属物の点検結果

北陸地方整備局で管理する大型附属物638施設（令和6年3月31日現在）のうち、令和元年から令和5年度までの5年間で、634施設（シェッド：159、大型カルバート：147、横断歩道橋：34、門型標識：294）の点検を実施しました。

点検結果は、判定区分Ⅳ：0施設、Ⅲ：242施設、Ⅱ：325施設、Ⅰ：67施設でした。

今回の点検の結果、鋼部材の「腐食」、コンクリート部材の「うき」「ひび割れ」やボルト部の「ゆるみ」等が確認されました。

### ■ 各県別の点検結果（令和元年～5年度）

#### 【大型附属物全体】

（単位：施設数）

県別	I 健全	II 予防保全段階	III 早期措置段階	IV 緊急措置段階	計
新潟県	34	178	175	0	387
富山県	28	66	25	0	119
石川県	5	81	42	0	128
計	67	325	242	0	634

※管理する638施設のうち、供用後5年以内などを除いた634施設を対象に点検。点検実施率は100%。

## 【シェッド】

(単位：施設数)

県別	I 健全	II 予防保全段階	III 早期措置段階	IV 緊急措置段階	計
新潟県	2	52	87	0	141
富山県	0	17	1	0	18
石川県	0	0	0	0	0
計	2	69	88	0	159

※管理する159施設を対象に点検。点検実施率は100%。

## 【大型カルバート】

(単位：施設数)

県別	I 健全	II 予防保全段階	III 早期措置段階	IV 緊急措置段階	計
新潟県	12	47	4	0	63
富山県	22	11	0	0	33
石川県	5	45	1	0	51
計	39	103	5	0	147

※管理する148施設のうち、供用後5年以内などを除いた147施設を対象に点検。点検実施率は100%。

## 【横断歩道橋】

(単位：施設数)

県別	I 健全	II 予防保全段階	III 早期措置段階	IV 緊急措置段階	計
新潟県	10	10	7	0	27
富山県	1	0	4	0	5
石川県	0	0	2	0	2
計	11	10	13	0	34

※管理する34施設を対象に点検。点検実施率は100%。

## 【門型標識】

(単位：施設数)

県別	I 健全	II 予防保全段階	III 早期措置段階	IV 緊急措置段階	計
新潟県	10	69	77	0	156
富山県	5	38	20	0	63
石川県	0	36	39	0	75
計	15	143	136	0	294

※管理する297施設のうち、供用後5年以内などを除いた294施設を対象に点検。点検実施率は100%。

## 【点検支援技術の活用】

令和元年度からの2巡目点検にあたり、点検支援技術を積極的に活用することにより点検の効率化・合理化を推進しています。

令和6年度からの3巡目点検においても更なる点検支援技術の活用を推進していきます。

### 活用例①：あいあい～軽量垂直ポールカメラ～

- 最長7.5mまで伸縮可能な長手ポールの先端にチルト機能を有した雲台および撮影用カメラを設置し、それらをwindows PCと有線接続して操作し、近接目視が困難な道路橋の点検対象等の撮影が可能な技術である。



## (2) 対策内容

令和元年度から令和5年までの点検結果に対する主な対策として、鋼部材の塗装塗替、部材の更新、コンクリート部材の断面修復やひびわれ注入、必要に応じて背面への注入等を行う予定です。

### ■ 附属物の補修事例（北陸地方整備局管内）



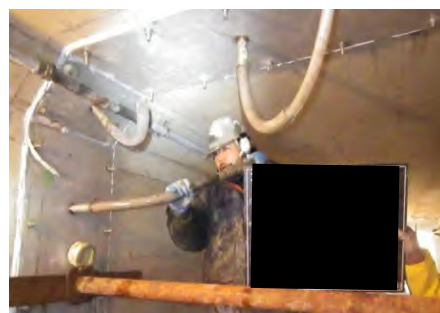
塗装塗替



断面修復補修



変形部材の更新等



カルバート背面への注入工

## (3) 修繕計画（案）

令和6年度から令和10年度までの点検結果に対する対策は、5年後の次回点検までに対策を行う予定です。

各年における対策済（R6～R10）及び、予定施設数は下表のとおりです。

### 【大型附属物全体】

（単位：施設数）

県別	R6	R7	R8	R9	R10
新潟県	59	37	32	2	0
富山県	11	5	6	0	3
石川県	9	17	1	0	0
計	79	59	39	2	3

**【シェッド】**

(単位：施設数)

県別	R6	R7	R8	R9	R10
新潟県	25	23	14	2	0
富山県	0	1	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0
計	25	24	14	2	0

**【大型カルバート】**

(単位：施設数)

県別	R6	R7	R8	R9	R10
新潟県	2	0	2	0	0
富山県	0	0	0	0	0
石川県	0	0	1	0	0
計	2	0	3	0	0

**【横断歩道橋】**

(単位：施設数)

県別	R6	R7	R8	R9	R10
新潟県	0	1	2	0	0
富山県	4	0	0	0	0
石川県	0	2	0	0	0
計	4	3	2	0	0

**【門型標識】**

(単位：施設数)

県別	R6	R7	R8	R9	R10
新潟県	32	13	14	0	0
富山県	7	4	6	0	3
石川県	9	15	0	0	0
計	48	32	20	0	3







北陸地方整備局 シェッド点検修繕計画

令和7年3月時点

NO	施設名	施設区分	路線名	事務所	都道府県名	市町村名	架設年度 (西暦)	架設後 経過年数 (西暦)	距離標 (kp)	延長 (m)	幅員 (m)	点検実施 年度	点検結果	主な修繕内容 (予定も含む)	備考	点検・修繕計画				
																○定期点検 ★修繕完了 □設計 ×廃止工事 ●修繕工事 △移管				
																2024年度 実績・計画	2025年度 実績	2026年度 実績	2027年度 実績	2028年度 実績
141	毛祝坂スノーシェルター	シェッド	国道18号	高田河川国道事務所	新潟県	妙高市	1977	47	161.742	117.0	11.0	2020	Ⅲ	漏水対策等		●	○★			
142	城山洞門	シェッド	国道8号	富山河川国道事務所	富山県	下新川郡朝日町	1974	50	203.841	30.0	7.0	2022	Ⅱ					○		
143	横尾洞門(起点側)	シェッド	国道8号	富山河川国道事務所	富山県	下新川郡朝日町	1981	43	204.053	10.0	8.7	2022	Ⅱ					○		
144	横尾洞門(終点側)	シェッド	国道8号	富山河川国道事務所	富山県	下新川郡朝日町	1980	44	204.223	30.8	8.2	2022	Ⅱ					○		
145	蟹寺洞門	シェッド	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1982	42	220.143	14.0	8.6	2021	Ⅱ					○		
146	猪谷1号洞門	シェッド	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1982	42	222.120	45.0	8.2	2021	Ⅱ					○		
147	猪谷2号洞門	シェッド	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1981	43	222.165	25.0	8.6	2021	Ⅱ					○		
148	猪谷3号洞門	シェッド	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1960	64	222.190	16.0	8.6	2021	Ⅱ					○		
149	猪谷4号洞門	シェッド	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1981	43	222.206	31.0	8.6	2021	Ⅱ					○		
150	猪谷5号洞門	シェッド	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1960	64	222.237	16.0	8.6	2021	Ⅱ					○		
151	猪谷1号スノーシェッド	シェッド	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1971	53	222.253	71.0	8.0	2021	Ⅲ	再塗装、当て板補強、部材取替え		●	○★	□		
152	猪谷2号スノーシェッド	シェッド	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1973	51	222.321	38.6	8.0	2021	Ⅱ					○		
153	猪谷6号洞門	シェッド	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1979	45	222.360	28.8	8.6	2021	Ⅱ					○		
154	小牧1号洞門	シェッド	国道156号	富山河川国道事務所	富山県	砺波市	1982	42	191.655	21.8	8.4	2023	Ⅱ						○	
155	小牧2号洞門	シェッド	国道156号	富山河川国道事務所	富山県	砺波市	1978	46	191.795	30.6	8.4	2023	Ⅱ						○	
156	小牧1号シェッド	シェッド	国道156号	富山河川国道事務所	富山県	砺波市	1988	36	191.921	42.0	8.4	2023	Ⅱ						○	
157	小牧2号シェッド	シェッド	国道156号	富山河川国道事務所	富山県	砺波市	1985	39	191.963	50.0	8.4	2023	Ⅱ						○	
158	金屋洞門	シェッド	国道156号	富山河川国道事務所	富山県	砺波市	1977	47	193.111	58.5	6.6	2023	Ⅱ							○
159	藪田洞門	シェッド	国道160号	富山河川国道事務所	富山県	氷見市	1983	41	29.188	8.0	8.9	2023	Ⅱ							○





北陸地方整備局 大型カルバート点検修繕計画

令和7年3月時点

NO	施設名	施設区分	路線名	事務所	都道府県名	市町村名	架設年度 (西暦)	架設後 経過年数 (西暦)	距離標 (kp)	延長 (m)	幅員 (m)	点検実施 年度	点検結果	主な修繕内容 (予定も含む)	備考	点検・修繕計画				
																2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 実績	2027年度 実績	2028年度 実績
142	3号函渠	大型カルバート	国道470号	金沢河川国道事務所	石川県	輪島市	2015	9	6.9	57.4	6.0	2023	I			○				

北陸地方整備局 横断歩道橋点検修繕計画

令和7年3月時点

NO	施設名	施設区分	路線名	事務所	都道府県名	市町村名	架設年度 (西暦)	架設後 経過年数 (西暦)	距離標 (kp)	延長 (m)	通路幅員 (m)	点検実施 年度	点検結果	主な修繕内容 (予定も含む)	備考	点検・修繕計画 ○定期点検 ★修繕完了 ●設計 ✕廃止工事 △移管				
																2024年度 実績	2025年度 実績	2026年度 実績	2027年度 実績	2028年度 実績
1	東大通二横断歩道橋	横断歩道橋	国道7号	新潟国道事務所	新潟県	新潟市	1974	50	1.2	40.8	2	2020	II						○	
2	明石通り横断歩道橋	横断歩道橋	国道7号	新潟国道事務所	新潟県	新潟市	1970	54	1.4	22.5	2	2020	I						○	
3	中田横断歩道橋	横断歩道橋	国道7号	新潟国道事務所	新潟県	新発田市	1968	56	26.9	14	2	2021	II	断面修復、部材取替、塗装塗替			○			
4	直江横断歩道橋	横断歩道橋	国道8号	新潟国道事務所	新潟県	三条市	1995	29	37.9	46	2	2021	II	部材取替、塗装塗替			○			
5	小瀬横断歩道橋	横断歩道橋	国道116号	新潟国道事務所	新潟県	新潟市	1970	54	60.8	15.8	2	2021	III	塗装塗替			●★	○		
6	荒川横断歩道橋	横断歩道橋	国道7号	羽越河川国道事務所	新潟県	村上市	1973	51	49.403	25.6	2	2023	II						○	
7	坂町横断歩道橋	横断歩道橋	国道7号	羽越河川国道事務所	新潟県	村上市	1970	54	49.698	15.8	2	2023	III	あて板補強、再塗装、舗装打替え	修繕完了				○	
8	村上横断歩道橋	横断歩道橋	国道7号	羽越河川国道事務所	新潟県	村上	1976	48	62.471	22	2	2023	III	あて板補強、再塗装、床版防水	修繕完了				○	
9	上助瀨横断歩道橋	横断歩道橋	国道7号	羽越河川国道事務所	新潟県	村上市	1971	53	59.575	15.8	2	2023	III	あて板補強、再塗装、床版防水				●★	○	
10	塩野町横断歩道橋	横断歩道橋	国道7号	羽越河川国道事務所	新潟県	村上	1972	52	76.66	14.3	2	2023	I						○	
11	西神田横断歩道橋	横断歩道橋	国道8号	長岡国道事務所	新潟県	長岡市	1971	53	58.907	34	2	2021	I				○			
12	土合横断歩道橋	横断歩道橋	国道8号	長岡国道事務所	新潟県	柏崎市	1969	55	88.025	16.3	2	2020	III	あて板、塗装、蹴上げ補修	修繕完了		○			
13	奈良山横断歩道橋	横断歩道橋	国道17号	長岡国道事務所	新潟県	南魚沼郡湯沢町	1988	36	208.14	44.3	1.5	2022	II	計画：当板、塗装					○	
14	目来田横断歩道橋	横断歩道橋	国道17号	長岡国道事務所	新潟県	南魚沼市塩沢寺	1974	50	221.264	27.8	1.5	2022	I						○	
15	六日町横断歩道橋	横断歩道橋	国道17号	長岡国道事務所	新潟県	魚沼市	1970	54	225.246	18.4	2	2023	II	あて板補修					○	
16	美佐島横断歩道橋	横断歩道橋	国道17号	長岡国道事務所	新潟県	魚沼市	1983	41	227.136	28	2	2023	I						○	
17	菽神横断歩道橋	横断歩道橋	国道17号	長岡国道事務所	新潟県	魚沼市	1974	50	234.72	17	1.5	2023	I						○	
18	川口横断歩道橋	横断歩道橋	国道17号	長岡国道事務所	新潟県	長岡市	1968	56	259.699	42	1.5	2019	I			○				
19	滝谷横断歩道橋	横断歩道橋	国道17号	長岡国道事務所	新潟県	長岡市	1997	27	273.893	33	2.5	2021	I			○				
20	浦佐横断歩道橋	横断歩道橋	国道17号	長岡国道事務所	新潟県	魚沼市	1967	57	238.269	42.7	1.5	2019	I			○				
21	刈羽横断歩道橋	横断歩道橋	国道116号	長岡国道事務所	新潟県	刈羽村	1977	47	3.112	23.3	1.5	2020	III	あて板、塗装、蹴上げ補修、排水樋修復	修繕完了		○			
22	法音寺横断歩道橋	横断歩道橋	国道8号	高田河川国道事務所	新潟県	上越市	1972	52	114.4	28.2	1.5	2021	III	塗装他				○●★		
23	土底浜横断歩道橋	横断歩道橋	国道8号	高田河川国道事務所	新潟県	上越市	1974	50	123.8	16.5	1.5	2021	II			○				
24	谷浜横断歩道橋	横断歩道橋	国道8号	高田河川国道事務所	新潟県	上越市	1976	48	140.9	22	2	2021	II			○				
25	寺地横断歩道橋	横断歩道橋	国道8号	高田河川国道事務所	新潟県	糸魚川市	1971	53	181.5	14.8	1.5	2021	II			○				
26	大沢野横断歩道橋	横断歩道橋	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1967	57	234.7	15.4	1.5	2020	III	再塗装、部材取替え		●★	○			
27	東町横断歩道橋	横断歩道橋	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1967	57	248.6	19.8	1.5	2020	III	再塗装、部材取替え		●★	○			
28	新庄横断歩道橋	横断歩道橋	国道41号	富山河川国道事務所	富山県	富山市	1971	53	251.6	31.8	2	2020	III	部分再塗装、当て板補修		●★	○			
29	南町横断歩道橋	横断歩道橋	国道156号	富山河川国道事務所	富山県	高岡市	1967	57	216.3	17	1.5	2020	III	再塗装、部材取替え		●★	○			
30	成美横断歩道橋	横断歩道橋	国道156号	富山河川国道事務所	富山県	高岡市	1965	59	218.8	17	1.5	2020	I			○				
31	高松横断歩道橋	横断歩道橋	国道159号	金沢河川国道事務所	石川県	かほく市	1972	52	39.635	15	1.5	2023	III	部材交換			●★		○	
32	山王町横断歩道橋	大型カルバート	国道160号	金沢河川国道事務所	石川県	七尾市	1967	57	0.282	13.5	1.5	2023	III	あて板、防水シール			●★		○	











